



平成25年度 安全管理優良受注者

あおみ建設株式会社

平成24年度完成工事

伏木富山港(新湊地区)

道路(東西線)自歩道連絡路工事

伏木富山港湾事務所

完成工事の概要

工事概要

伏木富山港(新湊地区)道路(東西線)の西側及び東側に自歩道連絡路を施工したものです。

【西側連絡路】

- ・工場製作工(エレベーターホール鋼床版製作 1基、通路シールド-A : 55.8m 通路シールド-B : 8.7m)
- ・下部工(鋼管杭打設(Φ600mm 16本、Φ400mm 4本))
- ・上部工(コンクリート 174m³、エレベーターホール架設 20t)
- ・舗装工(As舗装 247m²、吹付舗装 247m²)

【東側連絡路】

- ・工場製作工(エレベーターホール鋼床版製作 1基、通路シールド-C : 6.3m 通路シールド-D : 9.5m)
- ・下部工(鋼管杭打設(Φ400mm 8本、L型擁壁 1基))
- ・上部工(エレベーターホール架設 19t)
- ・舗装工(As舗装 103m²、吹付舗装 103m²)

伏木富山港(新湊地区)



新湊大橋



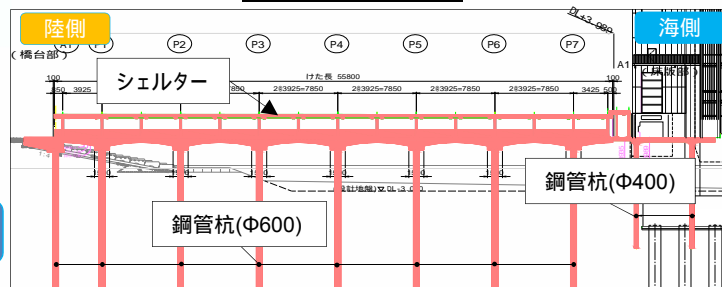
西側連絡路

東側連絡路

西側連絡路



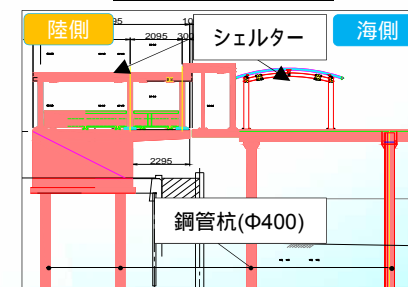
西側連絡路 断面図



東側連絡路



東側連絡路 断面図



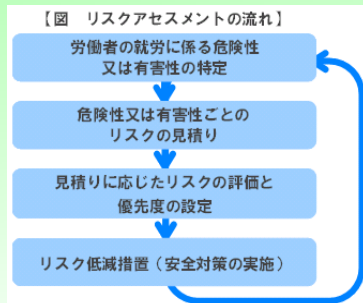
社内の安全管理体制

OHSAS（労働安全衛生マネジメントシステム）の運用

店社と作業所が一体となり、現場で施工する協力会社と連携し、「計画(P)-実施(D)-評価(C)-改善(A)」のサイクルを回します。着手前のリスクアセスメントを徹底し、工事関係者が災害防止の目標を達成すべく、着実に安全管理を実施するよう、当社ではOHSAS規格によるマネジメントシステムの運用を行っています。

リスクアセスメントの実施

職場にある様々な危険の芽（リスク）を見つけ出し、予測される労働災害の重大さと発生の可能性からリスクの大きさを見積もり、リスクに応じた対策を講じて災害防止策を実施します。



店社安全衛生教育の実施

店社安全環境部による安全衛生教育を実施(年2回)し、現場を管理する職員のレベルアップを図っています。



店社安全衛生教育実施状況

本社役員及び支店長安全パトロールの実施

店社安全環境部による安全パトロール（1回/月以上）の他に本社役員及び支店長パトロールを（月1回）実施。



本社役員パトロール状況(1月11日)
(本社役員及び安全環境部)



支店長パトロール状況(11月9日)
(北陸支店長)

施工検討会・施工計画検討会の実施

施工検討会・・・施工計画書を作成する事前段階で検討会を行い、顧客要求事項の確認、技術提案の内容・履行方法、リスクアセスメントの確認、各種予防処置、その他安全・品質上の重要事項について検討を行っています。

施工計画検討会・・・工事施工に当たり、現場にて作成された施工計画書の安全・品質・施工管理及び各種法令順守事項等の妥当性について検討を行います。

地区安全大会の実施

現場における労働者の安全と健康を確保し、快適な作業環境の形成を促進することを目的に、協力会社及び当社職員が一堂に会して、安全衛生意識の向上を図るために地区安全大会を開催しています。



社長挨拶



安全表彰状況

6月22日開催

工事現場における日々の安全活動

日々の安全衛生施工サイクル

安全行動項目	内容	実施責任者	参加者	日時・場所	記録方法
安全了合せ	作業了合せ、人員確認、連絡調整、指示伝達、健康状態の確認、安全作業指示内容の再確認、安全作業手順の確認	職員 主任・支庁者 職長	全員	作業開始前 現場	危険予知活動表に記載
危険予知活動	当日作業の危険予知を話し、リスクを排除	職員 職長	全員	作業開始前 現場	危険予知活動表に記載
日常点検	点検表より点検	点検担当者		作業前	各点検表に記載
統括安全衛生責任者・安全当番者の現場巡視	工事の施工状況、作業手順の確認、指示伝達、作業員の確認、不安全行為の指示是正	統括安全衛生責任者 安全当番者		1日1回以上 作業区域	工事安全日誌・作業指示書に巡視結果を記載
安全工程了合せ	翌日の作業内容、作業手順等安全品質向上目標のため、作業時間の連絡調整、作業における指示伝達	職員	職長	現場事務所 13:00~	工事安全日誌・作業指示書に巡視結果を記載
終業時の確認	整理整頓、清掃の確認、消火の確認、防犯・第三者進入防止のための施設等確認	職員	職長	終業時 休憩所等	工事安全日誌・作業指示書に巡視結果を記載

熱中症に関する健康状態チェックシート



健康状態確認 (全作業員)



『熱中症状態自己チェックシート』を利用して、熱中症を早期に発見するための管理を行った

【健康状態チェックシート】
チェック：朝礼時、AM休憩時、昼休み時、PM休憩時

工事安全日誌・作業指示書

工事安全日誌・作業指示書									
品名・型番									
作業内容	施工・品質指示・確認	安全・環境指示・確認	使用材料・数量・検査担当者	出面集計	作業・設備・環境等点検表	統括者等巡視記録			

KYシート・安全作業ミーティング日誌

危険予知活動表				危険度の評価	
1	7L-...	危険(リスク)の抽出	重大性 A	可能性 B	評価点 A×B
2	油圧				
3					
リスクの低減策				低減策実施後の評価点	
1	...	危険(リスク)の低減策	重大性 A	可能性 B	評価点 A×B
2	...				
3	...				
だから私たちはこうする(行動目標)					
(行動目標)					
KY参加者・健康状態の確認					

安全作業ミーティング(記録)日誌	
作業内容	資格・免許の確認
元請からの指示	使用機械・点検者

安全教育の充実

社員安全教育への取り組み

安全衛生セミナーの実施

本社 安全環境部が、若手社員を対象に安全衛生セミナーを年1回実施



安全衛生セミナー実施



車両系建設機械作業計画の教育

車両系建設機械の災害を防止するため、各現場に応じた作業計画の立案及び現場での点検を教育するものである。



バックホウ点検実施

協力会社の教育

- ・送り出し教育の実施・確認
- ・新規入場者教育時に、『作業手順書の周知会』実施



新規入場時教育

現場での安全教育・訓練の工夫

緊急避難訓練

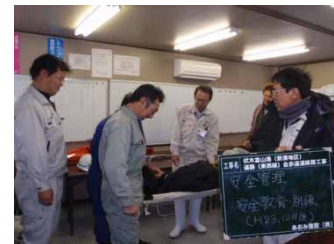


避難経路図(写真)掲示



緊急避難訓練状況

救護者搬送訓練



救護者搬送訓練状況



【担架常備】

ヒヤリ・ハット報告シートの活用

全作業員を対象に、現場内で不安全行動があった事例を「ヒヤリ・ハット報告シート」にて報告してもらい安全教育に活用した(報告書は社名のみ記入)

ヒヤリ・ハット報告シート			
会社名	現場名称	報告者	報告日
〇〇建設株式会社	〇〇建設現場	〇〇	〇〇/〇〇/〇〇
発生場所	現場	発生時刻	〇〇時
発生状況	現場で発生したヒヤリ・ハット事例を詳しく記述してください。		
発生原因	発生原因を詳しく記述してください。		
発生防止策	発生防止策を詳しく記述してください。		
発生防止策の実施状況	発生防止策の実施状況を詳しく記述してください。		
発生防止策の実施予定	発生防止策の実施予定を詳しく記述してください。		
発生防止策の実施完了	発生防止策の実施完了を詳しく記述してください。		
発生防止策の実施完了予定	発生防止策の実施完了予定を詳しく記述してください。		
発生防止策の実施完了完了	発生防止策の実施完了完了を詳しく記述してください。		
発生防止策の実施完了完了予定	発生防止策の実施完了完了予定を詳しく記述してください。		
発生防止策の実施完了完了完了	発生防止策の実施完了完了完了を詳しく記述してください。		
発生防止策の実施完了完了完了予定	発生防止策の実施完了完了完了予定を詳しく記述してください。		

ヒヤリ・ハット報告シート

その他顕著な活動

安全管理に関する社会的貢献等

日本埋立浚渫協会 北陸支部 役員
 (社)日本建設連合会 北陸支部 会員
 富山県港湾建設協会 会員
 伏木富山港建設工事安全協議会 会長
 富山新港地区建設工事安全協議会 役員
 富山県沿岸排出油等防除協議会 会員

工事現場特有の取り組み

海洋汚染防止の工夫



損傷防止シート

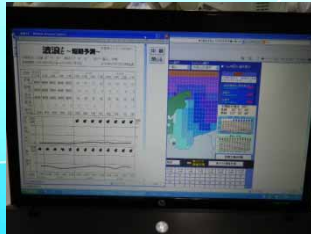


パイプロハンマー

損傷防止シート

海上工事のため、油の海洋流出防止対策として油圧パイプロハンマーの油圧ホースに損傷防止シートを取り付けた

気象情報システムの導入



海上連絡路 高波浪状況

【シズメット株】(気象庁予報業務許可第51号)と契約し、風・波浪情報・雨量情報を取得して現場管理に生かした

伏木富山港建設工事安全協議会 安全管理活動

発注者との合同安全講習会

毎年2月開催



協議会会長として、港湾工事の安全衛生に関する意識向上を図る

発注者との合同パトロール

毎年7月開催



協議会会長として、伏木富山港内関連工事のパトロールを実施

日本埋立浚渫協会 安全管理活動

埋立浚渫協会パトロール



伏木富山港



金沢港

埋立浚渫協会の一員として、北陸地方整備局管内の港湾工事の現場パトロールに参加

ボランティア活動



現場周辺の清掃活動 毎月1回実施



堀岡地区「ふれあい七夕・行灯カーニバル」への参加
 開催日H24,8月